

あれから4年……………

山鼻町内会連合会会長 阿部 貞夫

今、この稿を書いている 2015・3・11 はちょうどあれから 4 年目です。
あれからとは、勿論東日本大震災です。発生から 4 年目を迎えました。
死者・行方不明者合わせて 18,475 人、震災関連死も含めて実に 21,669 人も
の尊い犠牲者を出し、まさに遺族にとっては鎮魂の 1 日だったと思
います。

しかも、依然として避難生活を余儀なくされている多数の方々もいます。
さらに、福島第 1 原発の事故では廃炉の道筋すら立たず、依然として汚染水の放出が続けられています。
災害はこのように人間生活に多大の悲劇をもたらします。2 度とあってはならない災害ですが、残念ながら災害は繰
り返します。これは歴史上の事実です。

かつては、「災害は忘れたころにやってくる。」でしたが、今は「災害は忘れないうちにやってくる。」と言われます。

震災地の生徒が、「震災後」は「震災前」です、と言っているとの記事が報道されていました。まさに、災害は忘れ
ないうちにやってくる、ということの教訓だと思います。

「災間」という言葉があるそうです（東大 仁平准教授）。単に復興すればよいという「災後」ではなく、来るべき
災害を前にした、つかの間の平時という考えです。本当に心せねばならないことだと思います。

昨年の 9・11 を忘れてはいけないと思います。札幌を中心とした石狩地方に北海道では初めてという「大雨特別警
報」が発令され、さらに中央区の「南円山地区」、「幌西地区」、「山鼻地区」に 33 年ぶりという「避難勧告」が発令さ
れました。当山鼻地区の 19 名の皆さんが避難されました。

災害は忘れないうちにやってくる。そして札幌も、この山鼻も例外ではありえないことを常に忘れないようにしたい
ものです。

社会福祉部

みんなで笑って楽しみました

～山鼻寄席の開催～

2 月 19 日、北大の落語研究会を招いて、山鼻寄席を行いました。
これは 1 年のうちで最も寒さの厳しくなる中、ご近所で一つの場所



に集まることでエネルギーの節約や地域の活性化につながるというウォームシェアの理念に賛同する形で行ったものです。

当日は足元の悪い中、35名の方が集まり、「犬の目」、「頭山」、「ちりとてちん」の3つの唄を楽しみました。

総務部

今年もよい一年となりますように！

～山鼻地区新年交礼会～

1月8日、ホテル札幌東急インにおいて平成27年の山鼻地区新年交礼会を、各町内会、地区内関係諸団体、札幌市、陸上自衛隊札幌駐屯地、道・市議会議員、学校関係者等の方々にご出席を頂き開催しました。

阿部町連会長の年頭あいさつに続き、陸上自衛隊の田浦札幌駐屯地司令さん、中央区長の高松さんから祝辞を頂戴し、中央区社会福祉協議会の高橋事務局長さんによる祝杯をいただきました。

平均年齢74歳のグループ「ダンディーフォー」の皆様による素晴らしいコーラスが行われたほか、有志によるカラオケの余興が行われ、和やかに時が過ぎ、山鼻地区民生委員児童委員協議会の浅井会長さんの乾杯で散会となりました。

ご参加を頂きました皆様、準備にあたった第二ブロック各町内会の皆さんに、あらためて御礼を申し上げます。

写真



防火部／防犯部

住民同士の声掛けが大切

～防火・防犯部等合同研修会～

12月2日、各町内会防火部、防犯部及び地域安全関係者35名が参集し、合同研修会が開催されました。中央消防署山鼻出張所の佐々木さんからは、最近の火災発生の動向についての説明があり、札幌方面南警察署地域安全課の坂田さんからは、振り込め詐欺の事例解説がそれぞれありました。

また、参加者には地域パトロールの際に利用できるよう、啓発品として、携帯用消火器が配布されました。

これからも地域全体で安心・安全な山鼻づくりを行っていきましょう。



交通部

歩行中や自転車の事故に気をつけよう

～自転車／歩行者の安全確保～

◆交通死亡事故が減少◆

平成 26 年の全道交通死亡事故が 169 人と平成 15 年の 391 人に比較し、約 6 割も減少しました。これは、道路交通網の整備や信号機の改良・交通標識の整備と共に交通安全啓蒙活動や各種研修会・講習会など地道な活動が交通事故死の減少につながったと考えています。

◆山鼻町連等の交通安全行事◆

①交通安全・防火防犯・清掃の集い

7 月 5 日(土)ゲートボール場 参加約 500 人

消防ハシゴ車の試乗やゴミ収集車の見学等の後、石山通りで街頭啓蒙活動を実施しました。

②自転車安全利用教室

7 月 25 日(金)山鼻児童会館 参加 40 人

7 月 26 日(土)かしわ児童会館参加 30 人

子どもを対象に、自転車用のシミュレーターを使用して安全な運転の仕方を体験しました。



《7/25 自転車安全利用教室》

③秋の交通安全街頭啓蒙

9 月 25 日(木)ゲートボール場約 50 人

集会の後、石山通りで街頭啓蒙活動

④交通安全講話会

11 月 13 日(木)山鼻会館 約 60 人

南警察署より林交通企画係長を講師に招き、歩行者用のシミュレーターを使用して安全な道路横断の仕方などを学びました。

「いつでも」「どこでも」起こり得る交通事故に、私たちは、細心の注意が必要です。



《11/13 交通安全講話会》

保健衛生部

「こんなことで困っていませんか？」

～保健衛生部講演会～

～保健衛生部講演会～

10月23日、各町内から52名の参加を得て札幌市環境事業部の方に来ていただき、ごみの分け方、出し方、減量の方法等についてお話をいただきました。市民の皆様のご協力でごみの量は大幅に減少しているそうです。札幌市では一人当たりの家庭ごみの減量目標を380g以下にする取り組みをしています。目標達成のため地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



体育部

多数のご参加ありがとうございました

～面白わくわくスポーツ開催～

9月21日、山鼻会館ゲートボール場で、山鼻スポーツ振興会主催の面白わくわくスポーツが開催されました。



この行事には町連が協賛しており、各町内会から200名の参加者を得て、わなげ競争やパン食い競争などの個人競技と、町内会ブロックごとに分かれての団体戦を楽しみ、力が入る白熱した戦いとなりました。

今年の優勝は第三ブロック（第6、第11、第12、第14西、第18）でした。

よく頑張りました！

～少年野球チームを表彰～

11月3日、地区内の少年野球チームへ山鼻町内会連合会会長賞の授与が行われました。本年度の山鼻地区少年野球大会のリーグ戦戦績にもとづいて、阿部町連会長から各チームの代表者へ優勝杯と楯が、川岸長連副会長から副賞がそれぞれ手渡されました。各チームの順位は次のとおりです。

| | |
|----------|-----------|
| H26年度 順位 | |
| 1位 | 幌南ファイターズ |
| 2位 | 伏見カーディナルズ |
| 3位 | 山鼻アカシヤーズ |
| 3位 | 中南イーグルス |



女性部

～女性部新春の集い～

2月12日に各単町からの出席者により、一年間の女性部の方たちの活動への感謝と親睦を深めるため新春の集いが開かれました。今年は第二ブロックが当番となり、ビンゴ大会やカラオケなど大変盛り上がりました。

女性部は毎年5月の第一回の部長会で年間の行事予定を立てます。各活動、部長会の運営はブロックが当番に当たります。準備の相談ブロック長を中心に協力して進めることで親しみもわきます。

ブロックを越えての町連の活動（市電フェスティバル、赤い羽根街頭募金他）をはじめ、地域活動は女性の力に寄ることが多いと思います。



| | |
|----------|------------|
| — 主な活動 — | |
| 7月 | 札幌市女性大会参加 |
| 9月 | 研修旅行 |
| 8月 | 市電フェス協力 |
| 10月 | 共同募金（街頭募金） |
| 2月 | 新春の集い |

